第56回教職員バドミントン選手権大会福島大会 いざない



昨年のリオデジャネイロオリンピックにおいて、高橋礼華·松友美佐紀組が金メダル、奥原希望選手が銀メダルを獲得し、日本中で歓喜の渦が沸き起こりました。オリンピックでのメダル獲得は日本バドミントン界の悲願でありました。この快挙は長い間、青少年を地道に指導されてこられた先生方のご尽力の賜物です。

この度、全国から数多くの先生 方をお迎えし、第56回全日本教

職員バドミントン大会をここ郡山市で開催できることは、この上なく光栄であります。昭和56年(1981)年には、第20回大会が行われており、以来37年ぶりの福島県郡山市での開催となります。全国からたくさんの先生方をお迎えすることを楽しみにしております。

福島県は、東日本大震災より6年が経過した今も、全国からの温かな支援をいただきながら復興への道を一歩一歩進んでいるところであります。思うように復興は進みませんが、大いなる自然に囲まれた福島県の良いところを見て、温泉で癒やされ、心から楽しんでいただければ幸いです。

会津地方には雄大な磐梯山、猪苗代湖、見所としては鶴ケ城、そして野口英世記念館があり、南西に広がる尾瀬湿原も見所です。中通り地方には飯坂・土湯温泉郷、白河の関、南湖公園、小峰城があります。浜通り地方はスパリゾートハワイアンズ、勿来の関、太平洋に面した海水浴場も賑わいを取り戻しつつあります。

この機会に、現在の福島県を味わっていただくことが、皆さんからこれまでいただいてきたご 支援へのせめてものお返しになればと思っております。

また、8月13日の研修会では前福島大学教授のメンタルトレーナー白石 豊先生に「本番に強くなる」という演題でご講演していただく予定です。

指導者としての心構えの核心に迫るものと思われます。こちらも奮ってのご参加をお待ちしております。 ひとりでも多くのご参加をいただけるよう、万全の準備を整え皆さんのお越しをお待ち申し上げております。